

二学期の学校における熱中症事故の防止について

残暑の候、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、明日より二学期が始まりますが、まだまだ暑い日が続いております。熱中症対策を万全にしながら学校における熱中症事故を防止してまいりたいと存じます。

つきましては、生徒の安心・安全を最優先にしながらも体育祭に向けた準備や練習、市中新人大会に向けた部活動等、下記の内容に留意しながら活動してまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 学校教育活動における留意事項

気温35℃以上、または熱中症指数(WBGT)31℃以上の時間帯は原則として屋外活動や運動活動(※)を行わない。

(※) 体育館などの冷房が効いていない場所での活動を含む。

- ・ 気温35℃未満、熱中症指数(WBGT)31℃未満の場合も、湿度や日差しなどに留意し活動内容を変更する等十分な対策を行う。
- ・ 活動を行う際には、こまめな水分・塩分の補給や休憩の確保、活動前・活動中・活動後の児童生徒への健康観察などの十分な配慮を行う。
- ・ 熱中症の疑いのある症状がみられた場合には、早期に水分・塩分補給、体温の冷却、病院への搬送等、適切な対応をする。
- ・ 部活動においては、別紙「部活動における熱中症対策(参考例)」により対応する。

【「小・中学校における熱中症事故の防止について」(令和5年7月31日付け山形市教委通知)より】

(1) 登下校時について

- ① 8月21日(月)から当面の間、体育着登下校とします。(制服登校とする際は、追って連絡します。)
- ② 登下校の際は、帽子の着用や日傘を使用するなど、できるだけ直射日光を浴びないように注意してください。
- ③ 長距離徒歩の場合、周囲をよく見ながら立ち止まり、交通安全に留意して水分補給を行いましょう。
- ④ 部活動終了後は、十分にクーリングダウン(クールダウン)を行い、体調を整えた上で下校させますが、家庭でもお子様の健康観察をお願いいたします。
- ⑤ 活動中に具合が悪くなった場合は、下校時に体調を再度確認し、登下校に係る時間や気象状況も踏まえながら、保護者等への送迎依頼をお願いする場合があります。

(2) スポーツ時について

- ① 水分補給に関し、水筒を持参することを基本としていますが、必要に応じて不足分を凍らせたペットボトルやスポーツドリンクの粉等を持たせてください。熱中症対策として、スポーツドリンクを推奨します。持参したペットボトルは持ち帰ります。
- ② 部活動や体育祭練習等で暑さが心配される場合、必要に応じて身体を冷やすもの(ヒヤロンや冷えピタシート等)を持たせてください。
- ③ 体育の授業、運動部活動の活動中等の場面においては、特に熱中症のリスクが高いことが想定されることから、熱中症対策を優先し、マスク着用は不要であることを指導いたします。なお、様々な理由からマスク着用を希望する場合は配慮してまいります。

2 その他

- (1) 学校全体の教育活動や部活動等で早めに切り上げる場合等変更が生じた場合は、学校連絡メールでお知らせいたします。部活動ごとに活動時間などに変更が生じた場合は、部活動ごとの連絡メールで顧問よりお知らせいたします。